

# 令和2年度 大野小後期学校評価

令和3年1月

○保護者・地域の皆様へ  
 学校評価へのご理解・ご協力、ありがとうございます。後期集計結果が整いましたのでご報告いたします。今後、学校運営に反映させ、学校教育目標「自主・自律・共生」及び「地域と共に歩む学校」の実現を目指していきたいと考えております。結果を踏まえた、学校の取組や方針も掲載しましたので、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。市川市の回答も記載し、比較できるようにしてあります。  
 ※令和2年前期の学校評価は実施しておりません。

## ○2段階評価について

肯定する・・・4「そう思う」3「ややそう思う」を合わせた数値（%）

肯定ではない・・・2「あまりそう思わない」1「そう思わない」を合わせた数値（%）

## ○比較について

上段・・・前年度の後期と比較して、3P以上の増は○、減は▼とし、3P未満の変化は、－としています。

下段・・・市川市後期と本校の後期を比較しています。（○ ▼ －は同じ）

## I 確かな学力

### 1 学校の勉強がよく分かりますか。（と言っている）

児童	肯定する（%）	肯定ではない（%）	比較
R1・前	91	9	○
R1・後	90	10	
R2・後	93	7	

保護者	肯定する（%）	肯定ではない（%）	比較
R1・前	86	14	－
R1・後	85	15	
R2・後	86	14	
市川市全体	89	11	▼

○児童からの肯定的な回答が9割でした。昨年度より肯定的な回答が高くなっています。今後も授業で理解したことが、定着して生かせるよう、授業を工夫して進めてまいります。

### 2 わからないことを調べるのが好きですか。（興味を持って学習に取り組んでいる）

児童	肯定する（%）	肯定ではない（%）	比較
R1・前	73	27	－
R1・後	73	27	
R2・後	72	28	

保護者	肯定する（%）	肯定ではない（%）	比較
R1・前	60	40	－
R1・後	59	41	
R2・後	59	41	
市川市全体	65	35	▼

○児童の肯定的な回答が7割、保護者は6割であり、課題です。市川市との比較においても6Pの開きが見られます。興味関心を持って進んで学習できるよう、授業改善を図るとともに意図的に調べる場を設定するなど自学力を高められるよう努めて参ります。

### 3 授業中によく発表しますか。

児童	肯定する（%）	肯定ではない（%）	比較
R1・前	63	37	▼
R1・後	59	41	
R2・後	53	47	

○問の2と同様に課題の一つであります。授業の中で発表の場を多くすること、自信を持って意見や考えが発表できることを意識して授業改善を図って参ります。

### 4 毎日家庭学習に取り組んでいますか。

#### 家庭学習の習慣が身についていますか

児童	肯定する（%）	肯定ではない（%）	比較
R1・前	84	16	▼
R1・後	85	15	
R2・後	77	23	

保護者	肯定する（%）	肯定ではない（%）	比較
R1・前	74	26	○
R1・後	68	32	
R2・後	72	28	
市川市全体	74	26	－

○コロナ禍の中、環境が変わっていたせいか、児童の肯定的な回答が低下しました。逆に保護者の肯定的な回答は、向上傾向にあります。今後、家庭学習の方法を再検討し、自学力を高められるような家庭学習ができるよう努めて参ります。

## 5 平日家で何時間くらい勉強していますか。

児童	1時間以上	1時間未満	比較
R1・前	40	60	-
R1・後	38	62	
R2・後	37	63	

○発達段階において、学習時間も異なるので、参考程度となりますが、1時間程度の家庭学習が進んでできると素晴らしいと思います。上記と同様に学校とご家庭が協力して、自主的に学習する児童の育成を目指してまいります。

## II 豊かな心

### 1 気持ちのよい挨拶をしていますか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	87	13	-
R1・後	82	18	
R2・後	84	16	

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	79	21	-
R1・後	75	25	
R2・後	77	23	
市川市全体	76	24	-

○あいさつは、大野小でも生徒指導目標の一つとして年間で行っています。道徳、学級指導はもちろん、委員会活動でも「あいさつ運動」の取り組みを行っています。少しずつ向上しています。進んであいさつができる子が多くなるようご家庭でも声をかけていただければと思います。

### 2 係や委員会などの活動に責任を持って取り組んでいますか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	93	7	▼
R1・後	92	8	
R2・後	88	12	

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	88	12	-
R1・後	89	11	
R2・後	89	11	
市川市全体	87	13	-

○本校の児童の良さの一つです。市川市の回答を上回っています。今年は、学校で責任を持って取り組む場が少ないため、児童の回答は低くなっていますが、責任を持って取り組む児童が多くなっています。

### 3 誰とでも仲良くすることができますか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	86	14	-
R1・後	86	14	
R2・後	86	14	

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	94	6	-
R1・後	93	7	
R2・後	92	8	
市川市全体	93	7	-

○例年とほぼ同様の回答となっています。保護者の回答も市川市の平均とほぼ同様となっています。コロナ禍の中、子ども達の生活に様々な制限ができ、人間関係を学ぶ場も変化しており、子ども達なりの心の葛藤や悩みもあり、大きなストレスの一因となっています。家庭や学校の大人が子ども達を理解し、寄り添って上げられるよう心掛けたいものです。

### 4 楽しく学校に通っていますか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	88	12	○
R1・後	88	12	
R2・後	91	9	

○昨年度より3P高い回答となっています。概ね良好な結果に見えますが、1割程度の児童は、肯定的な回答はありません。児童一人ひとりに寄り添い、楽しく通えるよう学校全体で支援してまいります。

### 5 大人に対する言葉遣いに気をつけていますか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	90	10	-
R1・後	88	12	
R2・後	87	13	

○概ね良好な回答です。ただし、児童によって差がみられます。言葉遣いは、心の状態を表します。児童の言葉遣いに大きな影響を与えるのは、大人です。大人が良い見本となるように努めたいものです。

## 6 困ったことがあった時には先生に相談することができますか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	74	26	-
R1・後	68	32	
R2・後	67	33	

○肯定的な回答が7割弱であり、課題の一つです。担任を中心に学校全体の教職員が、児童との信頼関係をより築くと共に相談体制を整えるように努めていますが、十分ではないと判断します。アンケートや教育相談を通して、児童が相談しやすい環境を整えられるよう努力していきます。

## Ⅲ 健やかな体

### 1 運動や体を動かす遊びは好きですか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	89	11	-
R1・後	90	10	
R2・後	89	11	

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	83	17	-
R1・後	77	23	
R2・後	76	24	
市川市全体	75	25	-

○児童の回答は、ほぼ例年と同様です。学校では、コロナ禍の現状を踏まえ、三密を回避する活動となり、例年通りの運動ができませんでしたが、生活時間を工夫して、休み時間を分散して確保するなど工夫しました。また、一人でする運動を多く取り入れ、活動量の確保や活動後の手洗いなど子ども達の感染防止に努めてまいりました。

### 2 けがや事故にあわないように安全に気を付けていますか。

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	91	9	-
R1・後	94	6	
R2・後	93	7	

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	89	11	-
R1・後	90	10	
R2・後	92	8	
市川市全体	90	10	-

○肯定的な回答が多く、本校の良さの一つです。本校は、道路に囲まれており、安全ではない環境にあります。学校やご家庭での指導の他、地域の方々の見守りのおかげで、無事に過ごせていますが、守るだけでなく、危険を回避できる力を子供達に身につけさせたいと思います。

### 3 早ね早起きをしていますか。(規則正しい生活習慣が身についている)

児童	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	76	24	-
R1・後	72	28	
R2・後	71	29	

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	83	17	○
R1・後	79	21	
R2・後	82	18	
市川市全体	83	17	-

○前期に比べ、肯定的な回答が少しずつ、減少しています。2割から3割の児童が、規則正しい生活習慣ができていないと回答していることが心配です。規則正しい生活習慣は、児童の成長に欠かせません。ご家庭で点検や見直しをお願いします。

### 4 食事のとき好き嫌いをしないように気を付けていますか。

児童	ほぼ毎日 (%)	毎日ではない (%)	比較
R1・前	82	18	▼
R1・後	82	18	
R2・後	79	21	

○給食指導では、個人によって量を減らしたり、放送で献立について説明するなど、食育の指導をしています。また、栄養士が入った授業も行っています。ご家庭でも好き嫌いを減らすことに協力していただけるとありがたいです。

### 5 毎日朝食を食べていますか。

児童	ほぼ毎日 (%)	毎日ではない (%)	比較
R1・前	94	6	-
R1・後	94	6	
R2・後	93	7	

○概ね良好な結果です。小学生の時期の食生活は大切です。最近の調査では、学力との関係もあるとも言われています。できるだけ、しっかりと朝食を食べて登校できるよう、ご家庭の協力をお願いいたします。

## 6 家で何時間くらいテレビを見たりゲームやパソコンをやったりしていますか。

児童	1時間以上 (%)	1時間未満 (%)	比較
R1・前	57	43	▼
R1・後	57	43	
R2・後	64	36	

○学年や発達段階によって異なるので、参考程度となりますが、小学生としては、少し、心配です。最近では、インターネットによる依存も問題となっており、ご家庭でもお子さんの見ているサイトやゲームの内容を把握しておくことも大切です。本校では、4年生以上でSNSに関する指導を実施しました。

## Ⅶ 信頼される学校

### 1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるように努めている。

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	79	21	○
R1・後	85	15	
R2・後	89	11	
市川市全体	89	11	—

○肯定的な回答が高くなっています。今後も学校だより、HPを中心に学校での取組がより一層理解していただけるよう努力してまいります。

### 2 学校は、保護者や地域の方々とともに子どもを育てる取組を進めている。

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	88	12	—
R1・後	88	12	
R2・後	89	11	
市川市全体	88	12	—

○本校は、地域の方々に関わりながら、教育活動を進めている学校であり、それが学校の特色です。コミュニティスクールを活用しながら、今後も保護者・地域との連携を図り、地域の中の学校を目指します。

### 3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	84	16	○
R1・後	84	16	
R2・後	88	12	
市川市全体	88	12	—

○昨年に比べ4P高くなりました。まだまだ十分ではありませんが、教職員が一丸となり、教育活動を進めています。その努力が評価されたと感じうれしく思います。今後もより一層努力してまいります。

### 4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	68	32	▼
R1・後	72	28	
R2・後	69	31	
市川市全体	76	24	▼

○本校の特色のとして、「地域との連携」があげられます。今後もコミュニティスクールを推進して「地域と共に歩む学校づくり」を目指していきます。この特色が教育活動と連携していることを理解できるよう、工夫改善して行きたいと考えています。

### 5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。

保護者	肯定する (%)	肯定ではない (%)	比較
R1・前	72	28	○
R1・後	75	25	
R2・後	79	21	
市川市全体	83	17	▼

○学校では、各担任を中心に一人一人の児童に対し、適切な指導や支援を心がけておりますが、十分ではないと判断しています。徐々に肯定的な回答が向上していますが、子ども一人一人に適切な支援となるよう努力してまいります。